

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和元年度】

(④社会体育施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市いこいの広場		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	主任 戸塚 昭吾
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市スポーツ施設条例					
	(2)施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民の健康及び体力を増進させるため					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	野球場(18,500㎡、両翼92m、中堅120m、観客席7,000席)、多目的広場(15,000㎡野球場2面、ナイター設備有)、テニスコート(砂入り人工芝5面、ナイター設備有)、管理棟、駐車場(450台)					
	(4)施設建設年度	昭和52年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	球場拡張(2億円)					
	(7)指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体					
	(8)指定期間	平成29年4月1日 から 令和9年3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成29年度～平成38年度) (限度額1,723,534千円)(12施設契約)			
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成30年度)				

区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	85,365	89,430	89,430	89,430	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	84,222	108,698	128,284		
	(施設・設備ごと)	野球場	10,442	14,607	11,634		
		多目的広場	15,474	19,750	18,987		
		テニスコート	25,195	21,802	24,284		
		観客数	33,111	52,539	73,379		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	野球場	A平日昼間	21.8%	22.0%	21.9%	
B平日夜間			0.0%	0.0%	0.0%		
C土日祝昼間			81.4%	78.0%	88.9%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
D土日祝夜間			0.0%	0.0%	0.0%		
多目的広場		A平日昼間	16.7%	17.0%	14.0%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数4 × 営業日数)
		B平日夜間	45.9%	45.0%	46.2%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
		C土日祝昼間	52.4%	54.0%	59.1%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数4 × 営業日数)
		D土日祝夜間	23.8%	16.0%	24.0%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
テニスコート		A平日昼間	59.2%	37.0%	43.2%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数25 × 営業日数)
		B平日夜間	92.6%	88.0%	85.5%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数5 × 営業日数)
		C土日祝昼間	75.8%	81.0%	81.5%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数25 × 営業日数)
		D土日祝夜間	49.4%	46.0%	51.7%		算出式: 利用面数 / (利用可能面数5 × 営業日数)

2 利用状況	(施設・設備ごと)	A平日昼間							
			B平日夜間						
				C土日祝昼間					
					D土日祝夜間				
		A平日昼間							
			B平日夜間						
				C土日祝昼間					
					D土日祝夜間				
		A平日昼間							
			B平日夜間						
				C土日祝昼間					
					D土日祝夜間				
区分		H29実績				H30実績	R01実績	R02当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名							※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費	219	159	111					
	(3)運営日数	307	307	307					
	(4)運営人員	①正規職員	2.0	2.0	2.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。		
		②臨時職員	3.0	3.0	3.0				

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
	①人件費	13,694,921	12,291,521	9,887,334	13,507,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	339,862	321,464	309,740	290,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	367,345	167,829	115,407	40,000	
	⑤借上料	2,363,595	2,724,490	2,047,019	2,577,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	1,064,940	1,062,890	1,213,530	1,378,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	619,483	667,821	607,612	620,000	
	計	18,450,146	17,236,015	14,180,642	18,412,000	
	対前年度増減率		△ 6.6	△ 17.7	29.8	
区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	2,331,856	2,043,858	2,206,617	3,066,000	
	建物管理委託	2,331,856	2,043,858	2,206,617	3,066,000	
②修繕費	1,031,643	589,342	445,635	700,000		
③光熱水費	5,858,221	5,754,132	4,042,993	5,650,000		
④燃料費	347,720	343,924	351,141	450,000		
⑤清掃費	0	0	0	0		
⑥保守点検費	0	0	0	0		
⑦その他(施設消耗品)	2,191,680	2,491,727	2,198,132	2,200,000		
計	11,761,120	11,222,983	9,244,518	12,066,000		
対前年度増減率		△ 4.6	△ 17.6	30.5		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		30,211,266	28,458,998	23,425,160	30,478,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	61.1	60.6	60.5	60.4
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	9,369,225	9,036,525	9,665,070	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	50.8	52.4	68.2	

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設利用料金収入	9,369,225	9,036,525	9,665,070	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a-トータルコスト)	△ 20,842,041	△ 19,422,473	△ 13,760,090	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	21,057,000	21,167,000	21,011,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 自主事業の収入	1,519,740	1,602,731	1,464,330	
b) 自主事業の支出	1,248,223	1,174,000	1,281,959	
収支差額 a) - b)	271,517	428,731	182,371	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】 北部地域における屋外スポーツ活動のメッカとして利用されており、引き続き市民のニーズに応えられる施設管理サービスに努めること
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	81.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開、安心安全に利用できる施設運営 【いつまでに、どのように対応するか】 ・利便性を向上させるサービスを実施すること ・利用者が安心して利用できる感染症対策等を行うこと
B サービス内容の満足度	90%以上	94.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・関係団体の意向を修繕等に反映する 【いつまでに、どのように対応するか】 ・関係団体に意向を聞いて修繕の計画をすること
C 従業員対応の満足度	90%以上	99.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・接遇 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努めること
D 施設安全対策の満足度	90%以上	88.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・安全対策について職員の知識の向上、感染症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】 ・ヒヤリハット事例の蓄積、災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること。また、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと。
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	94.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・清掃 【いつまでに、どのように対応するか】 ・清掃マニュアルを周知し、日常清掃点検を強化すること
F 施設の利用者数	89430	128284	3	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き、休館日の営業解放や合宿の誘致等引き続き利用者のニーズを把握し、収入を確保すること

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	【達成できていない点・主な課題】 ・物販の販売促進や新規事業による収入の増加 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き人件費、水道光熱費等支出の削減に努めるとともに、新規事業を計画し、収支バランスの取れた経営に努めること
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	1	【達成できていない点・主な課題】 ・災害時における職員の対応手順の理解、感染症対策への対応 ・硬式野球について、安全対策を周知し、利用していただくこと 【いつまでに、どのように対応するか】 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること ・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・中長期修繕計画 【いつまでに、どのように対応するか】 ・中長期修繕計画を毎年更新すること
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・収支バランスの改善(黒字化)、感染症対策への対応 【いつまでに、どのように対応するか】 ・休業日の営業解放や合宿の誘致等引き続き利用者のニーズを把握し、引き続き収支バランスの取れた経営に努めること ・各種マニュアルを参考に、適切かつ柔軟な感染症対策を行うこと
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 27 / 33

V その他自由意見

--